

リーディングDXスクール事業【実践事例】

佐世保市立皆瀬小学校（長崎県）

【取組内容①】 個別最適な学び、協働的な学びにおける一体的な充実

個別最適な学び

・「見出し」「順序」に着目し、あらかじめ分けられた文章を並び替える。視覚的に分かりやすく、着目できるように「見出し」には、色をつけている。

・ジャムボードのヒントカードを用いることで、考える際の助けになり、考えがまとまっている児童は自分の考えを確認することができた。



☆ジャムボードを使った活動のよさ

①文を並び替えやすい（手軽さ）、訂正がしやすい

②共有のしやすさ

☆この授業での紙媒体（アナログ）とICT（デジタル）の併用

紙媒体→全体をとらえやすい

ICT→操作性のよさ、学習機会の保障

